

西播磨西部（千種川流域圏） 地域総合治水推進計画の主な取組実績 (H25～R4年度)

兵庫県 光都土木事務所

令和6年3月

河川水系		河川整備計画に基づく整備区分
千種川水系	千種川	――
	鞍居川	――
	佐用川	――
	庵川	――
	志文川	――
	大目山川	――
	幕山川	――
	江川川	――



西播磨西部（千種川流域圏）位置図

■主な取組内容

■河川下水道対策

- (1) 佐用川 久崎地区・・・・・・・・・・・・・ 2
- (2) 佐用川 佐用中心市街地・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 金出地ダム・・・・・・・・・・・・・ 4
- (4) 公共下水道・・・・・・・・・・・・・ 5

■流域対策

- (1) 校庭貯留・・・・・・・・・・・・・ 6
- (2) ため池・・・・・・・・・・・・・ 7
- (3) 田んぼダム・・・・・・・・・・・・・ 8
- (4) 災害に強い森づくり・・・・・・・・・・・・・ 9
- (5) 雨水貯留タンク・・・・・・・・・・・・・ 10

■減災対策

- (1) 浸水が想定される区域の指定・・・・・・・・・・・・・ 11
- (2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達・・・・・・・・・・・・・ 12
- (3) 浸水による被害の軽減に関する学習・・・・・・・・・・・・・ 13
- (4) 防災拠点施設の耐水化対策・・・・・・・・・・・・・ 14
- (5) 浸水による被害からの早期の生活の再建・・・・・・・・・・・・・ 15

河川下水道対策



ながさき

(1) 佐用川 久崎地区

- 佐用川は平成28年度に河床掘削等の河道改修を完了した。

着工前



現状(完成)



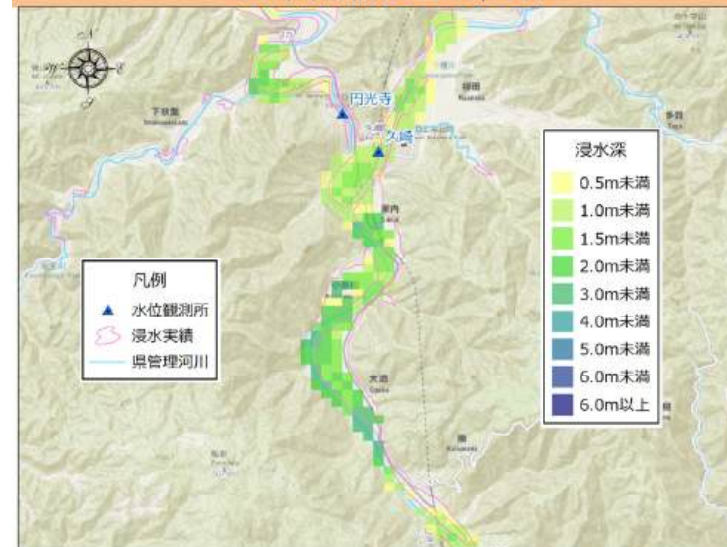
着工前



現状(完成)



久崎改修前 (S=1/50,000)



久崎改修後 (S=1/50,000)



河川下水道対策

(2) 佐用川 佐用中心市街地

- 佐用川は平成28年度に河床掘削等の河道改修を完了した。

着手前



現状(完成)



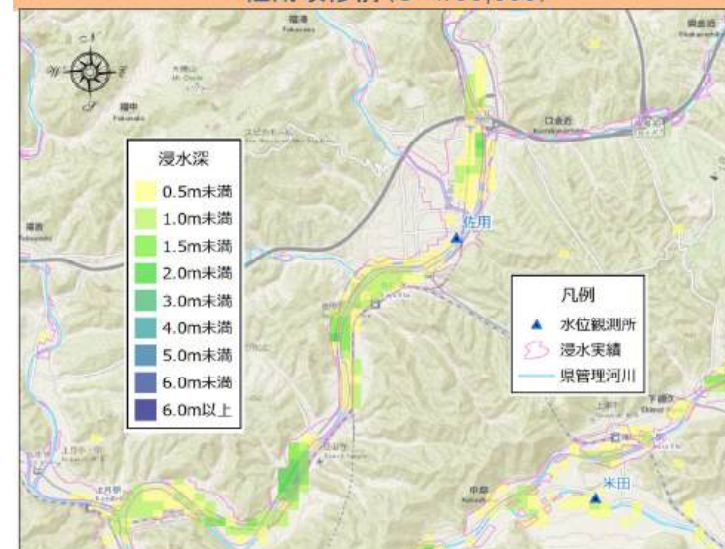
着手前



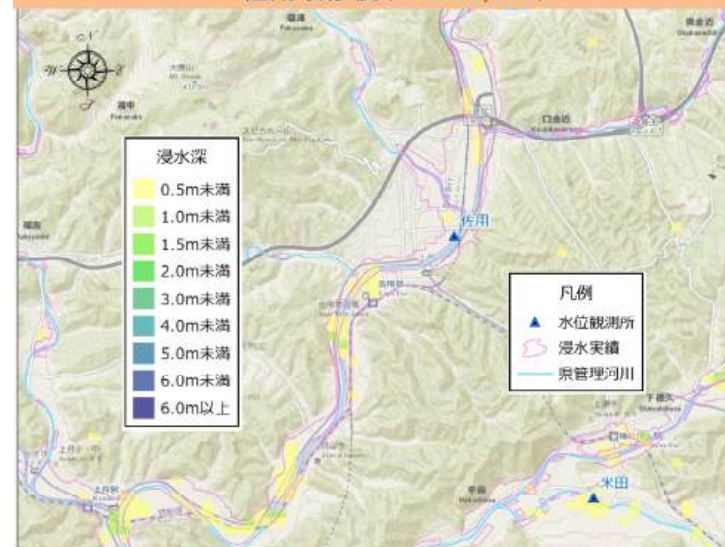
現状(完成)



佐用改修前(S=1/50,000)



佐用改修後(S=1/50,000)



(3) 金出地ダム

- ### 流量配分図

[illegible]

流域図



河川下水道対策

(3) 公共下水道

・ 1/5～1/7規模の降雨を対象とした雨水排水対策を各市町で実施している。

御崎第2ポンプ場 (59m³/分) × 2台の整備 (赤穂市)



那波地区雨水函渠築造工事 (相生市)



(1) 校庭貯留

- 千種川流域においては、相生産業高校（H29）と佐用高校（H30）に工事を完了している。

【相生産業高校での校庭貯留】

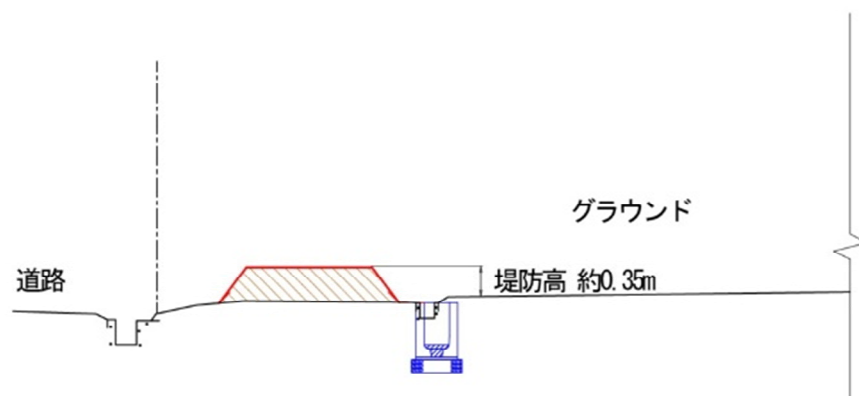
事業主体：兵庫県

事業年度：H30年3月 工事完了

貯留面積：約1.5ha

最大貯留量：約1,276m³

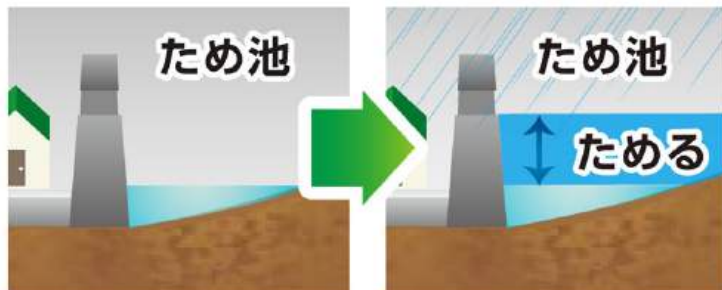
堤防の断面図



施工状況

(2) ため池

- ・相生市に位置する廃止ため池であった新池に雨水貯留施設を整備した。(H28年度工事完了)
- ・流域内のため池18箇所についてため池改修に併せた事前放流設備の整備を実施した。



廃止ため池の雨水貯留浸透施設整備（新池）



事前放流設備（取水施設改良型）を整備した折方新池（赤穂市）

事前放流設備の整備実績

実施主体	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
県	1 岩屋谷池	1 長谷池		1 (折方) 新池	2 (折方) 古池 木の目新池		3 大南池 湯の内池 口ノ池		2 鳥打峠池 船谷池	1 入野新池
赤穂市								1 塩屋新池	2 新池, 亀谷池	
相生市										1 野々西池
上郡町							1 岡鼻池	2 抜石池 羽山池		

(3) 田んぼダム

- 流域内の917haの田んぼを対象に、セキ板の配布や設置啓発等を行い、田んぼダムを実施した。

■田んぼダム セキ板配布実績

年度	対象地区	面積
H25	周世他	12ha
H26	東徳久他	154ha
H27	東有年他	189ha
H28	福沢他	132ha
H29	本位田甲他	121ha
H30	瓜生農会他	45ha
R1	金屋他	47ha
R2	上土井農会他	24ha
R3	尾長谷環境保全他	124ha
R4	上郡町環境保全広域組織他	69ha

セキ板の設置状況



田んぼダムの実施事例（赤穂市周世地区）



(4) 災害に強い森づくり

- ・災害に強い森づくりとして、『緊急防災林整備（斜面对策）』、『緊急防災林整備（溪流対策）』、『里山防災林整備』、『針葉樹林と広葉樹林の混交整備』などを進めている。



かご枠工設置
(佐用町安川地区)



竹林整備
(上郡町金出地地区)



広葉樹林整備
(赤穂市木津地区)

■災害に強い森づくり整備実績

(ha)

H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
560	517	407	367	556	437	296	257	315	201	185

(5) 雨水貯留タンク

・雨水貯留タンク設置にかかる助成制度を導入し、雨水貯留タンクの設置を進めている。



たつの市



赤穂市

助成件数実績

市	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
赤穂市		10	19	14	6	18	8	4	0	2
たつの市	5	11	16	21	9					

ニュースレポート

AKO CITY
赤穂市

令和5年4月18日

報道機関各位

下水道課施設係

タイトル 雨水貯留タンク設置助成金の募集について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	雨水貯留タンク設置助成金の募集について
募 集 期 間	令和5年4月18日（火）～令和5年12月28日（木）まで
受 付 場 所	赤穂下水道管理センター（赤穂市中広1862番地）

趣旨・目的（PRしたいこと）

令和5年度雨水貯留タンク設置助成金の募集を開始します。

【助成金額】

雨水貯留タンクの購入・設置費用の3分の2以内

住宅1棟につき1基（上限額 30,000円）

※1,000円未満の端数がある場合は切り捨てます。

【助成対象】

市内の住宅（店舗等の兼用住宅及び建築予定の住宅を含む）に雨水貯留タンクを設置する者を助成対象とします。

助成金の対象となる雨水貯留タンクの設置は、住宅1棟につき1基とし、80リットル以上の容量で市販されているものとします。

【募集期間】

令和5年4月18日（火）～令和5年12月28日（木）まで
（募集件数に達し次第受付終了）

土日・休日を除く、8:30～17:15

【募集件数】

先着 20件

問い合わせ先

部課係名：上下水道部下水道課施設係

担当者名：丑田、加賀

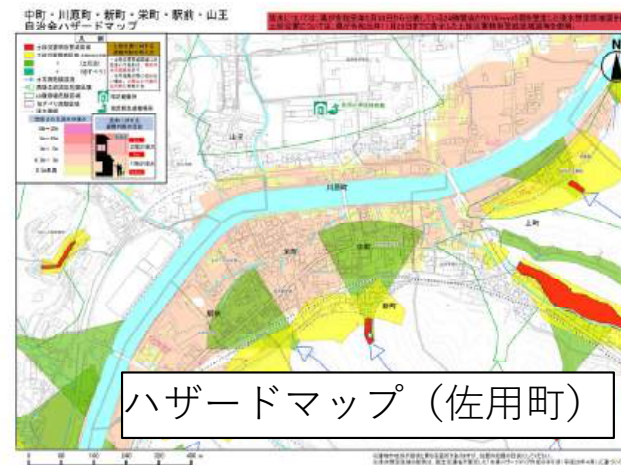
電 話：0791-45-2263

F A X：0791-45-2910

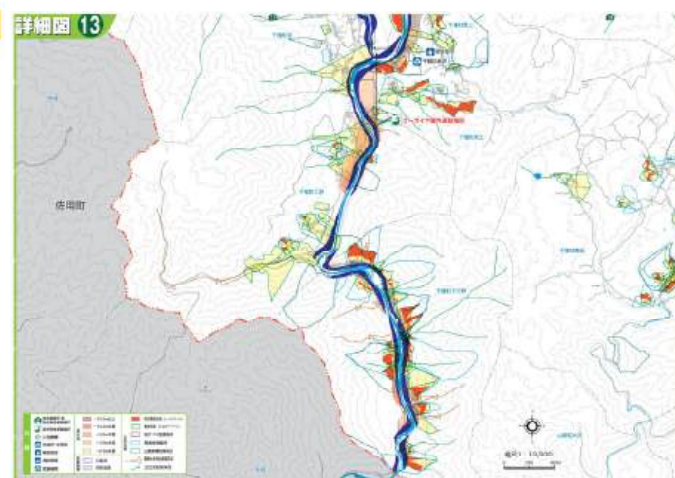
○添付資料（有・無） ○ホームページへの掲載（有・無） ○議会報告（有・無）

(1) 浸水が想定される区域の指定

- ・ 流域内の47河川について想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図を作成・公表し、CGハザードマップにおいても公表している。
- ・ 流域内の全ての市町でハザードマップを作成・公表している。自治会や学校区単位の防災マップ等も作成された。



講習会の様子



(2) 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

- ・千種川流域河川情報システムによって、流域に設置している河川カメラや水位・雨量等の情報を提供している。
- ・各市町で防災行政無線の整備を実施し、情報発信を積極的に行っている。

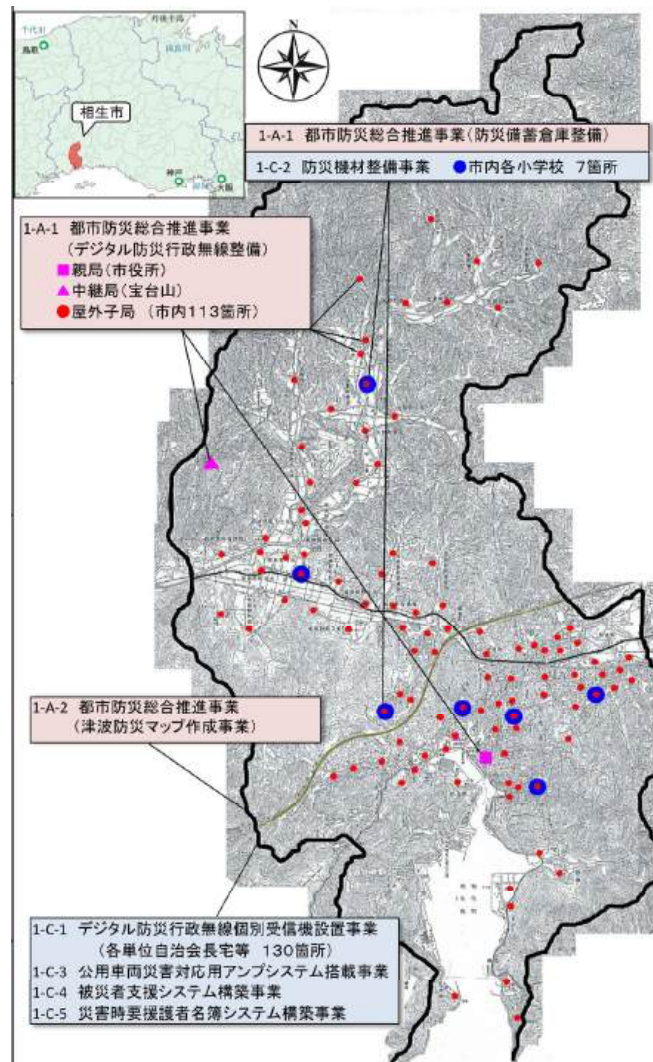
千種川流域河川情報システム



千種川流域河川情報システム



■ 防災行政無線の整備



相生市施工子局装置

(3) 浸水による被害の軽減に関する学習

- ・ 防災リーダー育成のための防災研修を毎年実施している。
- ・ 各市町において、防災訓練、水防工法訓練等を毎年実施している。

■ 防災リーダー研修



兵庫県



佐用町

■ 防災訓練

上郡町・高田地区 合同防災訓練を開催しました

住民課 消防防災係
☎ 52-1115

10月30日(日)、高田小学校周辺で、高田地区・高田台地区を対象に、災害時の避難行動を確認する防災訓練が行われました。

高田・高田台地区連合自治会のほか、消防署や地元消防団、警察署、自衛隊、社会福祉協議会、地域防災リーダーの皆さんと連携して行われ、約150人が参加しました。

訓練は、大型台風の影響で大雨が降り、高田川が氾濫する恐れがある状況を想定して行われました。屋外拡声器から避難情報の放送が流れると、参加者たちは避難を開始し、警戒レベルに応じた取るべき行動を確認しました。

そのほか、自主防災組織活動や非常時の持出品、感染症対策を行った避難所設営、消火、炊き出しなどの訓練も行われました。



■ 防災訓練



赤穂市

消防団が水防工法訓練を実施

出水期の河川の越流等に備え、市内各分団から集まった消防団員が、水防工法の訓練を行いました。

(6/11 赤穂市防災センター)

6/25 地域の防災安心づくり (土のうストック) 東薬栖コミュニティセンター



新宮町内5カ所の会場で、大雨・洪水による被害の防止や軽減を図るため、新宮地域自治会員を始め、消防団員等300名を超える地域住民参加のもと、土のうづくりや積土の工法訓練を実施しました。

12/8 みんなで防災意識を高める 佐用合同防災訓練～KIZUNA大作戦～



高校生の誘導で小学生を安全に避難させました

佐用高校が、地域全体の防災意識を高めようと一昨年から開催している「佐用合同防災訓練～KIZUNA大作戦～」が、同校で行われました。

訓練には、佐用高校の呼びかけに、佐用小学校、佐用日本語学校、地域づくり協議会、町消防団など約600人が参加し、避難訓練や体験学習などを行い、災害時などの連携を確認しました。

(4) 防災拠点施設の耐水化対策

- ・ 赤穂すこやかセンターでは受電設備の2階設置等、佐用町庁舎では防災部局、設備類の上階配置等を行った。
- ・ 佐用中央病院では耐水壁及び浸水防止ゲートを設置して浸水被害の軽減を図っている。

すこやかセンターは、建物の1階部分が浸水しても防災拠点が機能するよう電気設備や空調施設などを2階以上の場所へ設置している。



電気設備等の高所化を実施

すこやかセンター(赤穂市)



空調施設(屋上)



電気設備(2階)



高さ1.2mの門扉

民間病院の耐水化 (佐用町)

(5) 浸水による被害からの早期の生活の再建

- ・ フェニックス共済などへの加入促進を図っている。

「安心」をカタチに

兵庫県住宅再建共済制度 フェニックス共済

自然災害から守りたい「住まい」と「暮らし」



今後、もしも!!

南海トラフ地震が発生したら
▶ 30年以内の発生確率 最大 80%!
▶ 県内の被害想定 全半壊 21.5万棟!

活断層地震が発生したら
▶ 油断できない「山崎断層帯」「上町断層帯」など

大型台風が直撃したら
豪雨による災害が発生したら

兵庫県が実施する制度だから、小さな負担で安心・安全!

住宅再建共済

掛金 年額5,000円

住宅の損害割合20%以上の被害で

◎建築・購入した場合 ▶ **最大600万円給付!**

◎補修した場合 ▶ **最大200万円給付!**

●兵庫県内に住宅(戸建、分譲マンション、賃貸住宅等)を所有されている方なら、どなたでも加入できます。

●お得な複数年一括払いもお選びいただけます。

詳しくは下記へお問い合わせね!

お問い合わせ

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

コールセンター **078-371-1000** (平日9:00~17:00)

フェニックス共済 [検索](#)

★加入申込書はダウンロードできます★

「加入申込書付きパンフレット」は、県庁・県民局・県民センター・市役所・町役場・郵便局(簡易郵便局除く)にあります。

クレジットカードでのお支払いの方は、インターネットからのご加入が便利です!

加入状況

市町	H26	R4
相生市	15.7%	15.1%
赤穂市	11.2%	12.8%
宍粟市	20.4%	20.3%
たつの市	21.3%	20.3%
上郡町	13.7%	14.6%
佐用町	31.9%	30.8%